

金沢大学 都市・河川防災寄付講座 最終報告シンポジウム

本寄付講座は、2017年4月に一般社団法人 北陸地域づくり協会の寄付によって金沢大学大学院自然科学研究科に設置されて以降、3年間にわたり河川災害等に対する北陸地域の防災力・即応力の強化を使命として、研究活動を実施してきました。この間、2018年西日本豪雨、2019年台風19号をはじめとする災害の発生を受けて、河川災害への備えの重要性を改めて認識しつつ、研究を深めてまいりました。本シンポジウムでは、本年3月末での講座終了を前に、3年間の研究成果を総括・報告するとともに、北陸地域のさらなる防災力・即応力の強化に向けて今後目指すべき方向性を議論するためにパネルディスカッションを実施します。

日時：2020年 9月 3日（木） 13：40～18：10
(配信開始13：20～)

開催形式：オンライン
(申し込みいただいた方にURL等送付します)

■ プログラム (13：40～18：10)

土木学会認定CPDプログラム
(認定番号：JSCE20-0133)



- 開会挨拶 山崎光悦 (金沢大学 学長)
- 研究総括・成果報告 ※詳細については裏面をご参照ください
- パネルディスカッション「3年間の成果と今後の展望」

コーディネータ：辻本 哲郎 (金沢大学大学院 都市・河川防災寄附講座 特任教授)
パネリスト：高山 純一 (金沢大学 地球社会基盤学系 教授)
大沼 克弘 (金沢大学大学院 都市・河川防災寄附講座 特任准教授)
谷口 健司 (金沢大学 地球社会基盤学系 准教授)
山口 裕通 (金沢大学 地球社会基盤学系 助教)
塩崎 由人 (金沢大学大学院 都市・河川防災寄附講座 特任助教)
※ 所属は、都市河川防災寄附講座終了前のものです。現職は裏面記載。

- 閉会挨拶

■ 研究総括・成果報告

研究総括：

1. 激甚化する豪雨・洪水災害からこの地域を守る学・技術・政策の連携に向けた研究拠点の提案
辻本 哲郎（金沢大学大学院都市・河川防災寄附講座 特任教授，
現・河川情報センター 河川情報研究所長）

研究成果報告：

テーマ①「浸水・被災リスク」

2. 最近の水害事例を踏まえた北陸地域の想定外浸水に関する考察
大沼 克弘（金沢大学大学院都市・河川防災寄附講座 特任准教授，
現・土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 上席研究員）
3. 河川堤防の決壊プロセスを考慮した水害危険性の評価
榎田 真也（金沢大学 地球社会基盤学系 教授）
4. 浸水想定区域における人口動態と土地利用の変化
塩崎 由人（金沢大学大学院都市・河川防災寄附講座 特任助教，現・金沢大学 研究協力員）
5. 氾濫シミュレーションに基づく水災害リスク評価と対策の検討
谷口 健司（金沢大学 地球社会基盤学系 准教授）

テーマ②「避難・要配慮者」

6. 災害発生時における外国人対応の実態と課題
高山 純一（金沢大学 地球社会基盤学系 教授，現・名誉教授）
7. 災害時における避難位置情報共有アプリケーションの効果に関する実験的研究
池本 敏和（金沢大学 地球社会基盤学系 講師）
8. 水害時における避難行動要支援者の避難計画
藤生 慎（金沢大学 地球社会基盤学系 准教授）
9. 地域包括ケアシステムの視座を活かした防災/被災支援：防災地域づくりとソーシャルキャピタル
柳原 清子（金沢大学 保健学系 准教授）

テーマ③「インフラ・建物被害」

10. 河川氾濫が上水道システムに及ぼす影響とその対策
宮島 昌克（金沢大学 地球社会基盤学系 教授）
11. 豪雨災害が汚水処理に及ぼす影響と対策
池本 良子（金沢大学 地球社会基盤学系 教授）
12. 道路ネットワークの対災害接続性評価
中山 晶一郎（金沢大学 地球社会基盤学系 教授）
13. 洪水時の家屋被害推定に関する研究
村田 晶（金沢大学 地球社会基盤学系 助教）
14. 携帯電話位置情報データの時系列解析による人々の災害時の移動行動分析
山口 裕通（金沢大学 地球社会基盤学系 助教）

※ 本寄附講座終了後に所属の変更があった場合に「現職」を併記しています

■ 金沢大学都市河川防災寄附講座・成果報告書の送付

- 本寄附講座で実施した研究内容の詳細を含む報告書を，ご希望いただいた方に送付いたします。
- 下記の都市河川防災寄附講座HPの，申し込みフォームよりお申し込みください。
<http://webserv.ce.t.kanazawa-u.ac.jp/yamaguchi/index.html>
※ 冊子版は，数に限りがございますので，先着順とさせていただきます。